# 日本溶接協会県支部総会

## 高付加価値で活路を

日本溶接協会県支部（相良達之支部長）は27日、鹿児島市のベイサイドガーデンで16年度第41回通常総会を開き、溶接技能者評価試験や各種競技会などへの参加を柱とする新年度事業計画を決めた。

総会の冒頭、相良支部長が「長引く不況で県内ならず、九州各県などじわりじわりとわれわれに迫っているような感がある。そのような時代を生き抜くためにも昔に返り、足元を見つめ安定した経営が望まれる。また、当協会は会員、賛助会員を含め団結力があることから、各種事業に意欲的に取り組んでもらいたい。溶接は日本の基幹産業であり、鉄と鉄、ステンレスとステンレス等だけでなく、高度な付加価値のあるものを目指し活路を見出してほしい」と挨拶。

安全講習会の実施等を決めた総会＝鹿児島市のベイサイドガーデンで

続いて、相良支部長を議長に選出し審議に入り、15年度事業・収支決算報告、16年度事業計画・収支予算案を審議、執行部原案通り可決承認した。

また、審議終了後には溶接技術競技大会の表彰式を行い、入賞者に賞状と盾を授与した。

新年度事業計画は、①年3回の溶接技能者評価試験・同準備講習会の実施②アーク溶接作業の特別教育（安全講習会）の実施③溶接技術競技大会の開催及び選手の派遣－などを掲げている。

表彰者は次の通り。

【表彰者・個人の部】知事賞・アーク溶接＝若松幸司（㈱相良製作所）同・半自動溶接＝大重順作（九州旅客鉄道㈱・鹿児島総合車両所）▽県商工会議所連合会会長賞・アーク溶接＝下之薗和也（三洋工機㈱）同・半自動溶接＝稲森裕二（九州旅客鉄道㈱・鹿児島総合車両所）▽日刊工業新聞社社長賞・アーク溶接＝森田寛司（鹿児島ドック鉄工㈱）同・半自動溶接＝堀之内四男（三洋工機㈱）▽鹿児島建設新聞社長賞・アーク溶接＝尾田賢司郎（㈱相良製作所）同・半自動溶接＝羽入田功一（南日汽缶工業㈱）▽日本溶接協会県支部長賞・アーク溶接＝山崎辰己（九州旅客鉄道㈱・鹿児島総合車両所）

【同・団体の部】知事賞＝九州旅客鉄道㈱・鹿児島総合車両所▽県鉄構工業会理事長賞＝㈱相良製作所▽日本溶接協会県支部長賞＝三洋工機㈱

一層のご支援、ご協力を――と挨拶する野元会長＝鹿児島市のステーションホテルニューカゴシマで

# 県ビルメンテナンス協会総会

## 再野元会長選 清掃従事者研修柱に

県ビルメンテナンス協会（野元一喜会長）は27日、鹿児島市のステーションホテルニューカゴシマで第1回通常総会を開き、清掃作業従事者研修の実施などを盛り込んだ新年度事業計画等を決めたほか、任期満了に伴う役員改選では野元会長（㈱ビルメン鹿児島）の続投を決めた。

総会では、初めに野村学会長が「世の中のシステムが激変しつつあるため、協会運営のさらなる強化が必要である。今後も協会員のより一層のご支援、ご協力をいただきながら、業界の健全な発展を目指し、協会事業を積極的に推進してまいりたい」と挨拶。

続いて、議長に野村学氏（日新産業㈱）、副議長に齊藤昇氏（㈱綜合管財鹿児島）を選出し議事に入り、15年度事業報告・収支決算報告、16年度事業計画・収支予算案などを審議し、可決承認。また役員改選では野元会長を再選したほか、全役員の留任を決めた。

新年度事業計画は、①ビルメンテナンスに関する情報収集②清掃作業従事者研修の実施等③労働安全衛生大会の開催や安全パトロールの実施④ボランティア活動の実施－など。

また青年部の活動方針には、①各委員会活動の充実②協会とタイアップした奉仕活動及び安全パトロールの実施③研修会、講習会の実施並びに他機関主催の研修会等への参加－などを盛り込んでいる。

新役員、表彰者、新入会員は次の通り。

【新役員】会長＝野元一喜▽副会長＝六反田賢蔵（㈱美創産業）前村次雄（近代産業㈱）▽理事＝蛭川政秋（高千穂商会㈱）理事＝玉利政美（㈱ジェイテック）保﨑賢（保崎社会保険事務所）押井啓一（押井会計事務所）山野常美（山野行政書士事務所）本村信一（本村信一税理士事務所）元木康資（県労働保険協会）▽監事＝濱崎康史（㈲南国ビルサービス）赤丸信幸（㈲エムケイビル技研）

【表彰者】協会表彰＝赤丸信幸

【新入会員】今村嘉則（㈱クリーンサービス）村田杉雄（㈲サンケイビルサービス）井料英明（㈲シティ総合ビル管理）木原人志（㈱フクシマ）

新年度事業計画等を決めた総会＝鹿児島市のステーションホテルニューカゴシマで

福岡清二新理事長

# 県ビルメンテナンス協組総会

## 新理事長に福岡氏

県ビルメンテナンス協同組合（濵田紘一理事長）は27日、鹿児島市のステーションホテルニューカゴシマで第28回通常総会を開き、共同受注活動の推進などを柱とする新年度事業計画等を決めたほか、任期満了に伴う役員改選では福岡清二氏（かごしま環境サービス㈲）を新理事長に選出した。

総会の冒頭、濵田理事長が「昨年は、業界の正常化を図るためにわれわれ組合と県ビル総合管理協同組合との対等合併を果たし、鋭意事業を展開しているところである。今後も、相互扶助の精神に基づき、各事業を推進してまいりたい」と挨拶。

続いて、議長に野村学氏（日新産業㈱）を選出し議案審議に入り、15年度事業・収支決算報告、16年度事業計画・収支予算案等を審議した結果、原案通り可決承認したほか、役員改選では新理事長に福岡氏を選出。なお副理事長、専務理事については、後日理事会を開き決定する。

福岡新理事長は「前理事長が築き上げたことをしっかりと引き継ぎ、組合員のご意見をいただきながら、組合のさらなる発展のために尽力してまいりたい」と抱負を語った。

新年度事業計画は、①事業・収支決算報告、16年度事業計画・収支予算案などを慎重に審議、原案通り可決承認した。また任期満了に伴う役員改選では、四元理事長のほか、北田副理事長も再選。新年度に向けて四元理事長が「これまで支えてくださった会員の皆様に深く感謝します。今後も組合の発展に全力を注いでいきたい」と挨拶して閉会した。

新年度事業計画は、①事業・収支決算報告、16年度事業計画・収支予算案などを慎重に審議、原案通り可決承認した。また任期満了に伴う役員改選では、四元理事長のほか、北田副理事長も再選。新年度に向けて四元理事長が「これまで支えてくださった会員の皆様に深く感謝します。今後も組合の発展に全力を注いでいきたい」と挨拶して閉会した。

新年度事業計画は、①宣伝に関する事業②広告など共同③講習会・勉強会の開催による教育および情報提供活動－など。

新役員は次の通り。

理事長＝四元巖▽副理事長＝北田鉄夫▽理事＝萩原和博　戸高義久（有）戸高建設）坊野次男（㈱宮秀建設）汰木勝（有）ユルキ建設）▽監事＝西三朗（有）西建設）堀脇健嗣（㈱堀脇純建設）

# 鹿児島建築工事協同組合

## 再四元理事長選 共同受注に全力を

鹿児島建築工事協同組合（四元巖理事長）は27日、鹿児島市のホテルジェネラス鹿児島で第9回通常総会を開き、共同検査や共同受注に関する事項などを盛り込んだ新年度事業計画を決めたほか、任期満了に伴う役員改選では四元理事長を再選した。

総会の冒頭、北田鉄夫副理事長（北田建設㈱）が「業界は依然として厳しい状況が続いている。今後の発展に向けて、意義ある総会となりますよう皆さんのご協力をお願いいたします」と挨拶。

引き続き、萩原和博氏（㈱萩建設）を議長に選出し議案審議に入り、16年度事業計画等を審議した結果、原案通り可決承認した。

組合発展に全力を注ぎたい――と挨拶をす四元理事長＝鹿児島市のホテルジェネラス鹿児島で

パソコンのトラブルを解決します!
出張メンテナンス・インターネットの設定
Officeアプリ・JW-CAD等の操作指導
LAN工事・ウイルス駆除など
1回￥5,000～です。お気軽に!
Tel・Fax (099)278-2144 アクティブ・サポート